

---

---

**2010年度アカデミー賞主要8部門ノミネート作品『ソーシャル・ネットワーク』  
クリエイティブトーク&特別上映 開催決定**

3月7日(月) @丸の内ピカデリー

**～東京・銀座 ソニービルにて、映画『ソーシャル・ネットワーク』特別展示も同時開催～**  
展示期間:3月1日(火)～3月13日(日)

---

---

ソニー株式会社(以下、ソニー)および株式会社ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント(以下、ソニー・ピクチャーズ)では、学生800名をご招待し、「『ソーシャル・ネットワーク』クリエイティブトーク&特別上映」を3月7日(月)に丸の内ピカデリーにて開催いたします。

『ソーシャル・ネットワーク』は2010年度のゴールデングローブ賞において最多4部門を受賞し、2010年度アカデミー賞8部門にノミネートされているソニーの作品です。

本イベントでは、視覚効果およびアニメーション技術のグローバルリーダーであるSony Pictures Imageworksのチーフ・テクノロジー・オフィサー(CTO)ロブ・ブレドウ氏(Rob Bredow)が登場し、映画制作のエピソードなどを紹介いたします。イベントには、ロブ・ブレドウ氏のほかに特別ゲストとして、日本を代表する映画監督の一人である三池崇史氏およびソニーコンピュータサイエンス研究所シニアリサーチャー 茂木健一郎氏が登場する予定です。

また、本イベントに合わせ、東京・銀座のソニービルにて、『ソーシャル・ネットワーク』などのソニー・ピクチャーズ作品を中心とした展示を3月1日(火)～3月13日(日)まで開催いたします。『ソーシャル・ネットワーク』や『ダ・ヴィンチ・コード』で実際に使われた小物類や、映画製作の現場を変えたといわれるデジタルシネマのカメラ1号機、映画のメイキング映像など、ほかでは見ることのできない貴重なものを多数展示する予定です。ソニーが創り出すエンタテインメントの世界を体験いただけます。

ココロ動かすものをつくりたい、そのための技術を提供し、最高のエンタテインメント体験を提供したいという思いで、ソニーは映画作りを続けてきました。情熱を注いだ作品『ソーシャル・ネットワーク』がアカデミー賞にノミネートされたのは、大変喜ばしいことです。今回のイベントを通して、次代を担う学生の方たちに、映画作りに対するソニーの思いを伝えていきます。

**■『ソーシャル・ネットワーク』クリエイティブトーク&特別上映**

日時 : 3月7日(月) 18時15分開場 19時開演

会場 : 丸の内ピカデリー 東京都千代田区有楽町 2-5-1 有楽町マリオン 9F

登壇者 : Sony Pictures Imageworks チーフ・テクノロジー・オフィサー(CTO) ロブ・ブレドウ(Rob Bredow)氏

映画監督 三池崇史氏

脳科学者 茂木健一郎氏

招待対象者 : 18歳以上の学生(大学生・専門学校生含む)800名

応募方法 : 下記URLより、鑑賞引換券を印刷し、当日お持ち下さい。

当日は、消防法の関係により、先着800名となりますので、ご入場いただけない場合があります。

受付にて学生証のご提示をお願いいたします。

URL : <http://www.sony.co.jp/united/event/20110307/>

**■映画『ソーシャル・ネットワーク』特別展示**

期間 : 3月1日(火)～3月13日(日)

会場 : 東京・銀座ソニービル 1F

内容 : 映画で実際に使われた小物類や、デジタルシネマのカメラ1号機、映画のメイキング映像など

URL : <http://www.sonybuilding.jp>



**Sony Pictures Imageworks CTO 兼ビジュアル・エフェクト・スーパーバイザー  
ロブ・ブレドウ(Rob Bredow)**

アニメ映画「くもりときどきミートボール」を監修、「サーフズ・アップ」は、その革新的なビジュアル・エフェクトにより、アカデミー賞にノミネートされ、アニメ賞でも二部門受賞。「ポーラー・エクスプレス」、「スチュアート・リトル」、「スチュアート・リトル 2」、「キャスト・アウェイ」、「ゴジラ」、「インディペンデンス・デイ」などの、複雑なビジュアル・エフェクトを含む作品を手掛ける。

URL : <http://www.imageworks.com/>



**三池崇史**

映画監督。1960年大阪生まれ。

横浜放送映画専門学院(現:日本映画学校)映像科卒業。1991年初監督以降、劇場映画、ビデオ作品、テレビドラマ、舞台演出と多岐にわたり作品を発表し続ける。監督作品は70本を越し、日本で最も多忙な映画監督と言われており、映画「着信アリ」「妖怪大戦争」「スキヤキウエスタンジャンゴ」「クローズ ZERO」「クローズ ZERO II」「神様のパズル」「ヤッターマン」などを手掛けた。最新作は、「十三人の刺客」(「ヴェネチア映画祭」出品)。



**茂木健一郎**

脳科学者。ソニーコンピュータサイエンス研究所シニアリサーチャー。1962年10月20日東京生まれ。2009年、『今、ここからすべての場所へ』で第12回桑原武夫学芸賞を受賞。2006年1月～2010年3月、NHK『プロフェッショナル 仕事の流儀』キャスター。

著書は『脳とクオリア』(日経サイエンス社)、『生きて死ぬ私』(徳間書店)『心を生み出す脳のシステム』(NHK出版)、『「脳」整理法』(ちくま新書)、『脳を活かす勉強法』(PHP研究所)など多数。

■映画『ソーシャル・ネットワーク』について

ストーリー:

世界最大のソーシャルネットワーキングサイト「Facebook」創設者マーク・ザッカーバーグの半生を、鬼才デヴィッド・フィンチャーが映画化。2003年、ハーバード大学に通う19歳のマークは、親友のエドワードとともに学内の友人を増やすためのネットワーキング・サービスを開発する。そのサービスは瞬く間に他校でも評判となり、ファイル共有サイト「ナップスター」創設者のショーン・パーカーとの出会いを経て、社会現象を巻き起こすほどの巨大サイトへと急成長を遂げるが.....。

キャスト・スタッフ:

キャスト: ジェシー・アイゼンバーグ、アンドリュー・ガーフィールド、ジャスティン・ティンバーレイク、アーミー・ハマー、マックス・ミンゲラ

監督: デヴィッド・フィンチャー

脚本: アーロン・ソーキン

製作: スコット・ルーディン、ダナ・ブルネット

マイケル・デルカ、セアン・チャフィン、

製作総指揮: ケビン・スペイシー

原作: ベン・メズリック

撮影: ジェフ・クローネンウェス ACS

音楽: トレント・レズナー&アッティカス・ロス

原題: THE SOCIAL NETWORK

製作国: 2010年アメリカ

映画配給: ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント

